

2024年 3月 イベントスケジュール

[2024 年 2 月 1 日現在]

	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
3 (日)	春のコンサート その3	14:00～ 18:00～	with 葉 090-6464-5551	3,500 円 (全指定席)
9 (土)	【芸創コラボ】 名古屋市芸術創造センター連携企画公演 名古屋二期会・名古屋オペラ協会・ 名古屋演奏家ソサエティによる芸創オペラ 月の影 ―源氏物語― チケット取扱	13:00～ 18:00～	名古屋市芸術創造センター 052-931-1811	5,000 円 (全自由席) ※未就学児入場不可
10 (日)		11:30～ 16:30～		
17 (日)	Dance Studio SWING BEAT 第 14 回ジャズダンス公演 REVUE XIV	12:30～ 17:00～	Dance Studio SWING BEAT 052-732-4400	前売一般 3,500 円 学生 2,500 円 当日各 500 円増 (全自由席)
20 (水・祝)	名古屋市立名東高等学校吹奏楽部 第 16 回定期演奏会	16:30～19:00	名古屋市立名東高等学校 (渡部)052-703-3313	無料 要整理券 (全自由席)
24 (日)	第 13 回 中村ダンスフェスティバル 春爛漫 ―アネモネの風にのせて―	17:00～19:30	中村高校ダンス部 OGOB 会	一般 1,500 円 高校生 500 円 中学生以下無料 (全指定席)
26 (火)	Ballet Concert 2024	17:30～20:15	エリカバレエスタジオ 052-683-0015	1,500 円 (全自由席)

チケット取扱・・・名古屋市芸術創造センター劇場事務室にてチケット取扱い

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。



〒461-0005
名古屋市東区東桜二丁目3番22号
TEL <052> 9 3 1-2 5 0 1(代)



カシワギ電気株式会社

ランチございます。
昼飲み大歓迎!



**いけす
漁場**

芸術創造センター
南150m



<http://www.amano-ltd.co.jp/>





「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

M (公財) 名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター]
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145

地下鉄東山線「新栄町」駅 1 番出口より 北へ徒歩 3 分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3 番出口より 東へ徒歩 5 分



トキメキ通信

3 2024
月号

～芸術文化の創造拠点!あなたにトキメキを～



◆芸術創造センター創造活動サポート公演

未来へ繋ぐ和楽器創作活動45周年!

「和楽器スーパーセッション2024」

◆今月のうた -凡遊句会-



横山美術館 企画展

奇想の輪陶磁器

隅田焼の世界

SUMIDA WORLD

2024年2月9日(金)▶5月12日(日)

開館時間:10:00～17:00 (最終入館16:30)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
場所:芸術センター北側
トキメキ通信持参で**100円引!**
地下鉄東山線 新栄町駅①出口より徒歩4分
電話:052-931-0006

公益財団法人
横山美術館



名古屋市芸術創造センター 創造活動サポート公演 ～ 未来へ繋ぐ和楽器創作活動45年！ ～

和楽器スーパーセッション2024

～篠笛・能管・尺八・龍笛・箏・三味線・胡弓・箏・十七絃・打楽器・ギター・合唱・舞踊～



「和楽器スーパーセッション2024」実行委員会の水野正徳さんに、公演の見どころ・聴きどころをお伺いしました。

日本の伝統楽器の殆どが一堂に会して、各楽器の個性・特徴を生かした曲目が多数ありますので、眼と耳で楽しんでいただけます。

作曲家・小櫻秀爾氏（名古屋音楽大学名誉教授）の初編曲作品で喜納昌吉「花」の改訂初演。書の三蹟として名高い小野道風に因んだ「小野道風の歌」を県内屈指の女声合唱団「コール・フリュッセ」とのコラボレーション。そして篠笛や尺八とクラシックギター奏者の上野恵子さんとの協演で、和楽器の新たな可能性を探るなど、聴きどころ満載です。

その他の曲も多角的な発想で選曲し、殆どが創作初演であり、若手作曲家・長屋宏弥氏による新鮮な和楽器作品を披露できると思います。

コロナでの延期等でやむを得ない辞退者もありましたが、幸いなことに新たな人材の加入で更にパワーアップした感もあります。その流れで春日井市立南城中学校の合唱部が参加することになったことは特筆すべきことであり、本番が楽しみです。

和楽器（邦楽）の世界は「敷居が高い」「馴染みない曲ばかりで退屈しそう」「古めかしい」となどのイメージが根付いている向きもありますが、私たちの和楽器音楽は「とにかく楽しそうで面白かった」を目指して、古いしきたりや制度にとらわれない発想で、前例のないことをやってみようとの精神で活動してきましたので、みなさんが親しめる演奏会になると思います。お誘い合せてぜひお越しください。

4月21日(日)

午後2時30分 開演
(午後2時 開場)

前売券 2,000円

当日券 2,500円

[全自由席]

友の会会員(前売のみ)・障がい者等:1,800円

水野正徳 氏

和楽器アンサンブル
「みずほ」音楽監督



幼少より祖父の吹く祭囃子(春日井市・白山神社で伝承)の笛を聞きながら育つ。

20代後半、尺八修業に励んでいる時期に東京の現代和楽器音楽のバイオニアである日本音楽集団に憧れて、その演奏家から指導を受ける。

集団メンバーの名古屋転居を機に、1979年に東海地方で初の総合和楽器合奏団を結成する動きが加速され、東海三県から演奏家・指導者・愛好家・音大生が集まって創立された「みずほ」の一員として参加した。

並行して、名古屋市内の音楽教室で「篠笛講座」の講師を約30年に亘り勤めながら後進の育成を行い、篠笛独奏曲や現代曲の合奏等で活躍できる人材を送りだしている。

くまちゃんの徒然日記

魚津埋没林博物館

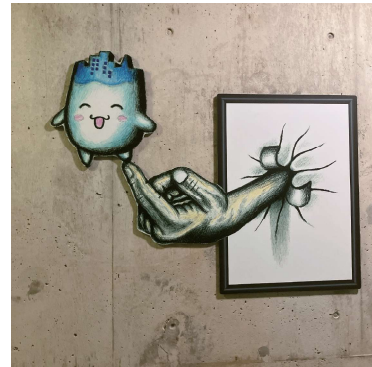
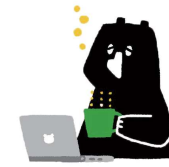
今回は富山県の「魚津埋没林博物館」に行ってきました！

埋没林とは海面の上昇や土石流により埋もれてしまった林のことを言います。この博物館には1930年ごろ港湾工事の際に発見された複数の埋没林(国の特別天然記念物)が展示されています。

館内はいくつかの展示エリアに分かれていて個人的にお気に入りなのは水中展示館！ 2000年前に埋没した樹齢500年以上の樹根が水中展示され、とても神秘的な光景です。施設に足を踏み入れた瞬間、ライトアップされて水中の樹木が見える様はアニメのワンシーンのようでした！

隣の乾燥展示館では出土した2000年前の埋没林の乾燥展示があり、なんと触れることもできます。他にも埋没林の発掘現場を再現したドーム館や魚津市でよく見られる氾気楼や天然記念物の洞杉及び岩上植物群落などの映像を見ることができるテーマ館など見所いっぱいで大変満足できました！

そして私がこの博物館で最も気に入ったのが館内の至る所で見つけることができるキャラクター、ミラたんです！ ラブリーチャーミングな見た目をしているミラたんは氾気楼をモデルにした魚津市のゆるキャラ！ 博物館内では多くの根っこを解説したり、フотスポットになったりと大活躍。すべてを見終える頃にはすっかりファンになってしまい土産物屋コーナーで小型のぬいぐるみを購入したのでした…。



季節は春、花も咲いているのに、私の中にあるこの憂鬱は何だろう。具体的に何かある訳ではないのに。こんな憂鬱をどうしよう。そうだ、都会のど真ん中に捨ててしまえばすっきりするかもしれない。

「今月のうたは、芸術創造センターを利用いただいている団体様に月替わりで協力いただいています。」

春愁の捨て場所都会のど真ん中

凡遊句会

小林

孝子

今月のうた

芸術創造センター

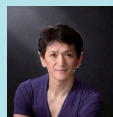
利用無料

芸術アドバイザー相談窓口

芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

「芸術活動に関心があるけど、何からはじめたらいいかわからない」「どこに相談したらいいかわからない、こんなことで相談していいのかためらってしまう」という方は、はじめの一歩としてぜひ芸術アドバイザー相談窓口にご相談ください。各分野の第一線で活躍する芸術アドバイザーが相談に応じます。また、相談内容のポイントを整理するお手伝いもしています。

申込みはこちらの
webフォームから！



左から、佃典彦氏(劇作家、演出家、俳優)、やまもとかよ氏(ソプラノ歌手)、大寺資二氏(バレエダンサー)、逆瀬川浩氏(舞台監督)、梶田美香氏(名古屋芸術大学教授)

創造活動サポート公演
(令和7年度実施分)を募集します！

芸創センターでは、「文化芸術の創造拠点」として、市民の皆さまの創造活動の支援に取り組んでいます。つきましては、令和7年度実施分の創造活動サポート公演について公募いたします。詳細は追ってHPで公開予定！ぜひチェックを。

サポート①
公演日にかかる
会場の優先押さえ
(仕込み日・本番日)

サポート②
連続する最大2日間
までの利用料金
(施設・附属・電気)
を援助

サポート③
チラシの配布協力
(事業関連施設、
事業団友の会)

サポート④
公演本番日
における
受付業務補助

早川館長の今日の頃 ～ 年賀状 ～

ここ数年で年賀状離れが一気に加速している気がします。個人的には、年に一度の年賀状だけで連絡を取り合っている友人・知り合いも何人かいましたので寂しい気持ちもありますが、これも時代の流れでしょう。もう何十年も会っていない方との年賀状のやり取りがなくなると、SNSなどで自身の近況を発信していない者としては、ほぼ完全に関係が途切れそうですし、互いの共通の知人の動向などの情報も入ってこなくなります。

私の妻は、高校時代の友人との年賀状のやり取りをきっかけに、もう十年以上会っていなかったメンバー4名での飲み会を開いて、楽しく懐かしい時間を過ごしてきたようです。

これからの年賀状は、なかなか会えない友人とのつながりに必要な、中高年齢層向けのツールとして残っていくような気がします。



芸創
センター

Friend
ミュージアム

公益財団法人
横山美術館



ヤマザキマザック美術館
THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART



古川美術館
FURUKAWA Art Museum
公益財団法人 古川知足会



文化のみち二葉館
【名古屋旧川上寅奴邸】



トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館：共通入館料200円引。 ヤマザキマザック美術館：入館料100円引(5名まで)。 文化のみち二葉館：団体入館料金を適用。